

町民いこいの広場で笑顔を見せる俊哉さん



未来に夢と希望をもって生きられる 日本一ワクワクする町にしたい



及川 ^{しゅんや}俊哉さん (20歳)
瘤木出身

10月1日から地域おこし協力隊に着任。その他、若者で町を盛り上げる任意団体「Life」代表。趣味はアウトドアと釣り。父、母、祖母と4人暮らし。

二日町 [umaichi (ウマイチ)] 開催

- 日時 10月30日(土) 午前10時から
 - 場所 軍馬の郷六原資料館および二日町公民館
 - 内容 広報かねがさきお知らせ版10月号をご覧ください。
 - その他 チャレンジshop
- の情報はInstagramで発信中!

町の地域おこし協力隊として活動する俊哉さん。ウマイチでの、若者で町を盛り上げる「チャレンジショップ」の出店に向けて日々奔走している。

高校卒業後、関東の会社に就職した俊哉さん。帰省するたびに改めて人の温かさや優しさを実感し、金ヶ崎での起業を考えるようになった。SNSで金ヶ崎の情報を発信しているうち、起業への想いがますます募ってきたさなか、偶然知り合った人を通じて、地域おこし協力隊のことを知り、応募を決意した。

高齢化による空き家の増加や地域の担い手不足により、大好きな金ヶ崎の景観や人のつながり、可能性が失われていくことに危機感を覚えた俊哉さん。中高年層も若者も互いに関心がないことが原因の一つと考え、「まずは若者が地域に関わり、他の年代の人ともコミュニケーションを取ることが大切」と、若者で地域を盛り上げる団体「Life」を立ち上げた。Lifeでは、カフェの起業や歌手デビューなどさまざまな夢を持つ若者が集まり、地域の人の関わりのおかげで、みんなが夢を語り、応援し合える環境作りを目指している。

SNSで情報発信を始めた際、多くの方が応援してくれて自分は一步を踏み出せたと話す俊哉さん。次は自分が仲間の背中を押す番。自身の活動が同年代の刺激となり、一緒にまちを盛り上げていきたいと目を輝かせる。

広報日記



今月号は、地域おこし協力隊に着任した及川さんを紹介させていただきました。チャレンジショップの準備で日々奔走しているとのこと。地域の方からの励ましの声がとてもしつと笑顔で話していました。当日の成功を祈っております。

さて、健幸ポイント事業の東海道五十三次ウォークラリーイベントが9月で終了してしまいました。これから寒くなりますが怠けないようにポイントを稼ごうと思います。(村口)

町公式 LINE で情報発信!

広報かねがさきの発行などをLINE(ライン)でお知らせします。



友達登録はこちらから

人口と世帯		9月30日現在	
※()内は前月比			
人口	15,501人	(-11)	
男	7,959人	(-9)	
女	7,542人	(-2)	
世帯数	6,260世帯	(-6)	

